

株式会社どすこい

児童発達支援・放課後等デイサービス 支援プログラム

学習支援（数）① 数合わせ

- 「一人一人にそれぞれのフツウ」
- 自分で感じ・考え・選び・決める・行動する
- 視覚的・具体的・肯定的なコミュニケーション

取組み	①健康・生活	②運動・感覚	③認知・行動	④言語・コミュニケーション	⑤人間関係・社会性	家族支援	地域支援
スタッフが数字のカードと手製のサイコロを作成し、準備する。			★数字のカード 例えば 1～6のカード。サイコロ面も1～6をつくる。	■はじまりの時間～ご本人の気分・気持ちの表出		■ご家族との情報の共有、意見交換	■子供の居場所をつくりながら、社会経験の幅を広げていく。(多様な学習・体験・交流・活動など、地域の資源を活かして遊びや学びの機会の提供を行う。ボランティアの受け入れも図っていく。)児童館・子供支援センター・野外活動センターなどの社会資源の活用。共生社会の実現。
スタッフが、子どもたちと一緒に数字の確認を行う。		■カードの確認時は、スタッフと子どもたちが一緒に声を出し、それぞれのカードをタッチする。	■1の数字のカードや2の数字のカードというようにサイコロ面の数を確認、突合していく。	■読み、合わせの基本的技能の支援	■一人遊びから共同遊びへ集団への参加		
次にスタッフがサイコロを転がして出た目を、子供たちがそれに合う数字のカードにタッチする。ルールの説明。		■カードの確認時は、スタッフと子どもたちが一緒に声を出し、それぞれのカードをタッチする。	■1の数字のカードや2の数字のカードというようにサイコロ面の数を確認、突合していく。	■読み、合わせの基本的技能の支援	■一人遊びから共同遊びへ集団への参加		
次にステップアップし、1回目に出た数字と2回目に出た数字を足して、子どもたちが計算し、答える。			■1回目、2回目の各数字の確認、処理。	■読み、計算の基本的技能の支援	■一人遊びから共同遊びへ集団への参加		
慣れてきたら、子供たちを2チームに分けてゲーム形式に編成も可。成果の確認～達成感に導く。			■自己肯定感(自信)の向上	■読み、書き、計算の基本的技能の支援	■一人遊びから共同遊びへ集団への参加		